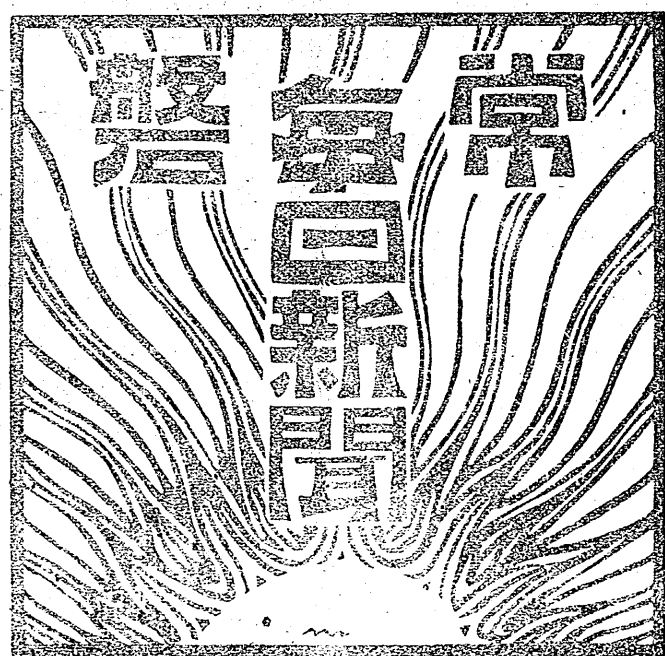


日刊 發行所 川崎 文市 本社下町番地（電話六三〇番） 常警毎日印刷



定額 一部金貳圓 一ヶ月廿圓 三ヶ月五拾圓 半年九十圓 一年一拾八圓 廣告 五字一圓 十字一圓 二十字一圓 五十字一圓 一百字一圓 印刷 每日新聞社 電話六三〇番

九月二十二日夕刊

遊戯から見た各作家 (四) 関宮茂輔
遊戯から見た各作家と題目は大きい、要するに私の智識では此の程度である。しかし面白い事は、各作家の遊戯振には何處か其の作品と共通な味が在つて矢張り上手下手を抜きに見ると興味はある。遊戯と云ふものが、畢竟、此の人生でのアンニイが産むた息の抜き場所、逃れ場所、なら各作家の去々の個性が何處かに

現はれてゐてこそ遊戯である (をばり)
一冊の代金で 御希望通りな 五冊の雑誌が 自由に讀める 川崎巡 回文庫 電話六三〇番 (申込次第規則書進呈)

優美鮮明 速敏丁寧 活版印刷の御用命を御願致します
常警毎日印刷所 平町長橋三番 (電話六三〇番)

謹啓
時下秋冷の候益々御清榮の段慶賀に存じます。
扱縣會議員選舉期日も愈目前に迫りました。我等の推舉せる
井上茂作氏 果して中原の鹿を射止ることを得るや否や憂慮に堪へませむ同氏は縣政壇上に一異彩を放ち一面亦大日本消防協會創立に心血を注ぎ之れを達成したる殊勳者として我等の敬愛措く能はざる所再び縣政壇上に送り民衆政治家の威力を發揮せしめ得ば幸甚と存じます。此場合貴下の強き御同情を仰き尊き一票を投ぜられん事を御面接の上親しく申上へき筈ですが法規が許しませんので御諒察を請ひ書中を以て御願致す次第であります
謹言

- 石坂詮太郎 柏原幸三 鈴木長次 諸橋守次 岡田彌太郎 高野得工 阿部政右衛門 關内正吉 三井富太郎 高根澤長太 涌井兼次 根中宣三 田川初治 佐川初治 安部初治 阿部初治 酒部初治 高木福太郎

仲秋名月、優々雄篇 性練されたアートの持主たる大谷友三郎熱演
成り上り者 十二巻 弱き男が憤起一番衆及をかさすまで
帝キノの名花歌川八重子主演
哀歌の別れ 六巻 亡露と云ふ哀れな女の身の上話
勝見プロダクション製作品 !!! 斯界の丈夫勝見庸太郎初お見得映畫
現代正劇 **人間くつ** 七巻 一片のパンを得んとして喘ぐ痛ましい人間の姿
市川百々之助の幕末史劇 維新 **蛟龍** 後篇 血史と結ぶ剣戟の御用
林 二十三日より 帝キノ **有聲座** マキノ
看護婦派出所 の求めに應ず 平町南町 **看護婦會** 電話三〇七番

敬愛スル 平町民諸君 普選ノ第一弾ヲ 熱血ノ士 **井上茂作氏** へ 郷土ノ爲メニ
是非御投票下さい 推薦者 平町三丁目 三森虎雄

秋冬物品揃
九帯 江戸襪 小紋錦紗 大島紬 銘仙 羽二重 肩裏類
三井呉服店 電話三六三番

秋! 活躍のシーズン来る 労働勤務に運動に 指示の正確 正 指示の正確 正 指示の正確 正
蓄音器とレコードの御用は定評ある當店へ 平町四丁目 **會田時計店** 電話三六三番

本縣會の花形闘士

井上氏を落すなど 青年連結束して起つ

本縣會の花形雄辯家として縣議政壇上に異彩を放つてゐる井上茂作君は今や正に政友會公認候補者として馬を陣頭に進め連日連夜力戦奮闘の限りを盡して居る、君は縣會議員當選以來過去四ヶ年縣政に參與し縣治の爲め地方のため不斷努力したことは

一大獅子吼

今晚二ヶ所 明晩平劇場

井上危しとの聲各所に起つた爲め候補者の心勞一方ならず各方面に言論の陣を張つてひたすら勢力の挽回に努めあらゆる苦闘をなめて遂に喉をつぶし憔悴たる様となつたが倒れて後止むの一大勇猛心を揮へ立て更らに本日は午後七時より立町九久材木店にて、同八時より長橋町性源寺にて演説會を催し明廿三日は午後六時から平劇場にて三森、川崎其他の應援辯士と共に最後の一大獅子吼を試みる事となつた

平驛浴場設置

設計に着手

平驛では驛員慰安の目的で機關庫同様に慰安浴場の設置方で昨年末から鐵道當局に上申中であつたがこの程いよいよ豫算二千五百圓を

以て平驛構内治療所附近に設置することに決定近く具體的設計に着手する

川鐵相は北海道視察のため二十四日午前三時三十分急行列車で一行七人は平驛を通過すると

勝敗は最後の五分間

各候補の悪戦苦闘

二千五百票が當落の瀬戸際 棄権者が多いらしい

石城縣議選は選挙期日愈々迫つていよいよ激しく各候補共に勝敗は最後の五分間と投票の其日迄交戦を續くる模様であるが、同郡三萬五千の有権者が候補十一名の何れに多く味方するか結果は

開票後

の樂みみし一般有権者に於ける現在の空氣では各候補者が如何に躍起となつて拮立すると死亡及び轉居の失格並に文官の權利行使不能を初め普選の重要さを餘りにも理

井上茂作氏を推薦す



謹啓時下秋冷の候愈々御清福の段奉慶賀候陳者今回の縣議選舉に際し小生の知己先輩たる井上茂作氏立候補相或候處己に御承知の通り同氏は多年縣政に參與し且つ社會公共の爲め幾多熱心不斷の努力を以て常に第一線に起つ義侠的手腕とその識見卓越せる然かも清廉潔白にして正義に燃ゆる眞の雄辯に至つては議政壇上唯一の士として何人も敬服措かざる處正に多數の候補者中最適任たるが確心罷任候然るに今や劃時代の普選に直面して氏を落選せしむるが如きは、誇るべき郷土の面目を失墜する重大事に有之寔に憂慮に堪へざる次第に御座候、就而此の際貴下の格別なる御配慮と高大なる御同情を以て是非當選の榮を擔ひ候機伏而奉懇願候 敬具

昭和二年九月 石城郡平町五丁目六番地 諸橋守次

平有権者名簿

△南町前日(つぎ) 小野信一郎、岡山克己、大森勇、渡邊久治、藁谷延和、渡邊慶吉、龜山晴次、賀澤忠治、河田梅吉、今古忠勝、金井藤十郎、片寄半三郎、賀澤顯治、川木忠二、川木勝伊、加藤武徳、金須徳次郎、川副安吉、吉田弘、吉野不二夫、吉野准、吉川久太郎、田中慶吉、高野仁中、丹野藤吉、只野忠康、高橋利三郎、高橋利太郎、田口平藏、田中恒次、丹野寅吉、高羽由次、高野新助、高瀬子之吉、丹野嘉五、太郎、土淵信吉、根本莊太郎、根本嘉吉、仲井富士、中村彌次、長瀬眞意、中山龍吉、村上則祐、山村留七、村田幸吉、上田耕作、呼野長之助、鶴沼光、宇佐美甚

藏、野村忠吉、野崎定助、野川辰藏、野村先太郎、草野八百壽、草野子之吉、橋田平次郎、山口都四郎、山下捨吉、矢部眞之助、山崎禎治、山野邊秀翁、山野邊陽、山岸良太郎、山田豊大、山形菊之助、山野邊義政、谷口重雄、柳田捨郎、眞木隆四郎、松村鉄郎、松崎利、馬日徳三郎、丸山猪之吉、眞木桓、松本方延、古川無比雄、古川萬次郎、深見米吉、藤野覺三郎、藤田傳吾、藤岡高記、近藤繁治、小泉銀平、阿部要右衛門、阿部正春、佐藤將三、齊藤爲之助、佐藤伊惣八、小松林彌、小林松四郎、小關留四郎、小橋山爲四郎、青本秀次、坂口清太郎、佐藤胖、佐藤市助、清見鏡太郎、木村浩、菊地一、橋内菊藏、木村洋一郎、木村長作、北野原文吾、永澤宗次

郎、志賀貞記、志賀吟五、柴野孝太郎、鹽田兵四郎、下妻五義、平澤徳三、平捨次郎、平井春三郎、芹澤嘉彦、芹澤正忠、清野儀重、鈴木省、鈴木重太郎、鈴木吉、鈴木留五郎、鈴木秀吉、鈴木唯雄、鈴木謙造、鈴木森太郎、鈴木祐孝、鈴木彌太郎、鈴木祐亮、鈴木二郎、鈴木五郎、鈴木彌米、鈴木丑太郎、鈴木濱吉、鈴木小太郎

△中田町 四家久米治、△十五丁目 江尻繁彌、稻村源次、原敬治、服部竹四郎、本多源之助、小河原利助、小河原壽雄、大間喜繁、大塚喜一郎、小川喜代四、和田清作、柏木哲、田村三郎、高田繁造、高田久太郎、筒三郎、根本源七、中村清次、永野柳造、生田目忠助、山崎喜一郎、山下三次、兒山恭、兒山達二、

阿部徳平、坂本好次郎、坂本松衛、佐藤武雄、作山門、佐藤啓次郎、佐藤啓三郎、齊藤賢太郎、北島康太郎、菊地久兵衛、御地兼次郎、三谷元一、宮崎民雄、蛭田好一、堀田健助、關根房吉、鈴木芳久、久保田六五郎、△新川町 石田三平、遠藤一重、飯田一三、海老根正壽、磯崎元之助、猪狩茂馬場元光、馬場重信、林秀壽、萩谷吉太郎、服部喜一郎、林幸作、半澤義吉、箱本岡孝一、堀田源吾、長小次郎、大竹孝子、大沼良平、大友善六、大田三治郎、大木熊造、大竹啓造、小野得之亮、岡田弘成、大和田喜代三、大沼七郎、大内元侍、小木彦治、大和田昇、大内吉太郎、大内昌吉、渡邊又吉